

模擬選挙 2年生・3年生

令和7年度 揖斐高 topics No.20

令和7年11月20日（木）

主権者教育の一環として、実際の選挙のように選挙公報を読み、実際の選挙に近い投・開票を体験しました。また、本校体育館を実際の投票会場と同じようにセッティングし、自ら考え投票することも体験しました。

生徒からは「実際に選挙で投票するという行動がわからなかったが、今日のような体験をすることで、選挙のしくみを理解することができた。来年、大野町で選挙があるので、大切な一票を自分の未来のために投票したい。」「高校生の投票率が低いと聞いた。今日の模擬選挙で投票という行動がイメージできたので、こういう機会が広がれば、高校生も積極的に選挙に関心をもち、投票するようになるのではと思った。」などの前向きな感想が多くありました。

模擬選挙を通して、選挙制度を理解することができたとともに、大切な私たちの将来を守るためにも積極的に投票をしようという姿勢を育てることができました。



【演説を聞く様子】



【投票する様子】

